

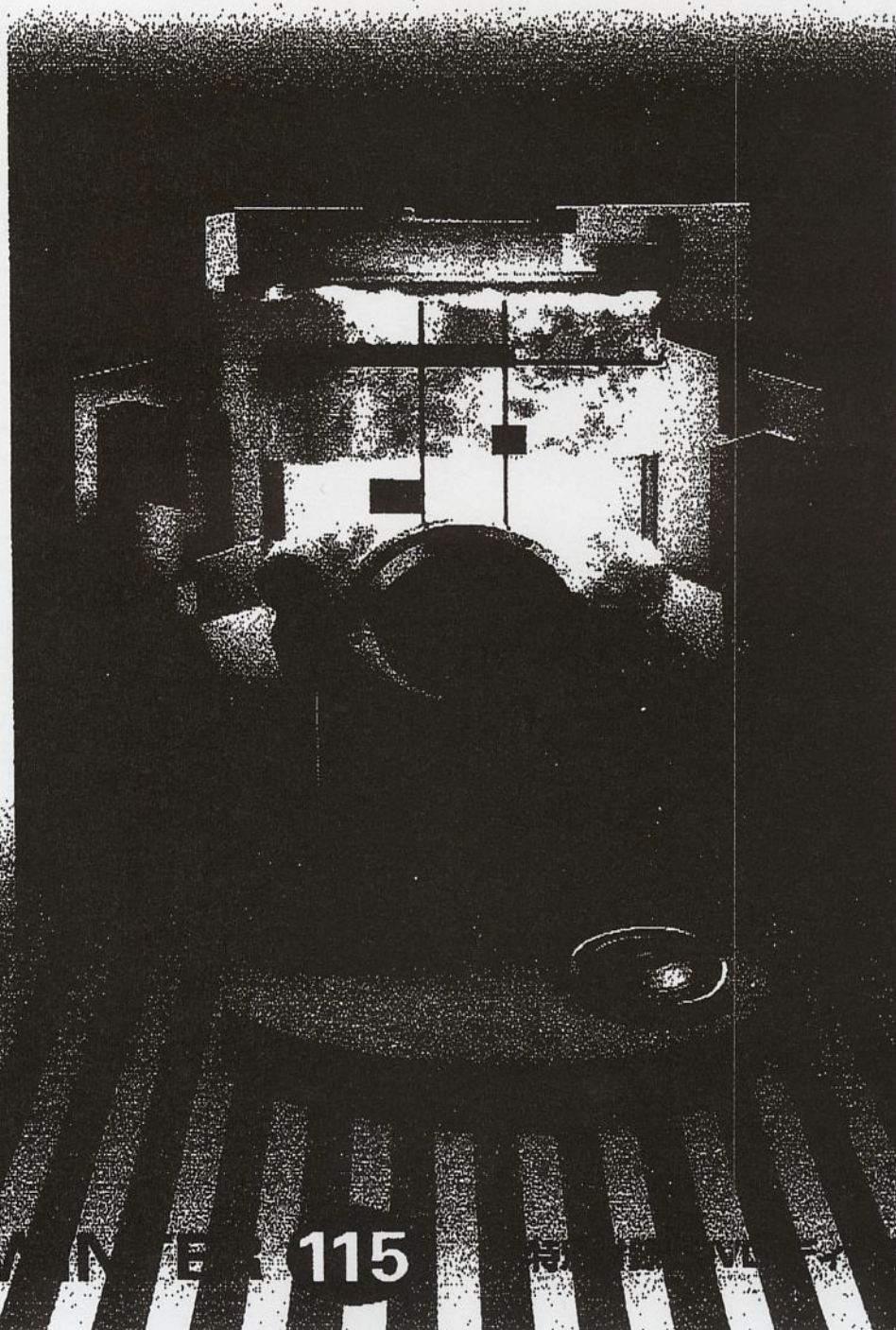
Audio Accessory

特集●選べる注目新製品100機種スクランブルテスト

●特集2・新世代電源アイテム使いこなし大研究 ●特集3・デジタルマルチチャンネルの世界

●重点アクセサリ研究 激戦価格帯ケーブル徹底比較! ●オーディオ銘機賞2005発表

●秋のオーディオショウレポート ●iPodをよい音で聴く ●江川三郎実験室 ●福田屋電源編



新製品ニュース

山本音響工業
YC-02
 ¥71,400(税込)



ボディにアフリカ黒檀を使用した、低インピーダンス型のMCカートリッジである。発電機構はオーソドックスなオルトフォンタイプだが、極太の線材と鉄心によって1・0Ωという極めて低い内部インピーダンスを実現。しかも出力電圧は0・18mVで特に低いわけではない。このため出力電圧を相対的に高く取るこ

どの帯域にも力感が乗り スケールの大きな再現性

井上千岳

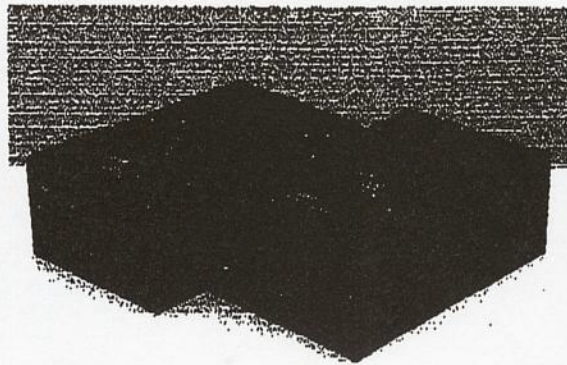
とが可能である。またテンションワイヤーにも極太ピアノ線を使用し、コンプライアンスを維持しながら腰の強い音調実現を図っている。カンチレバーはソリッドペリウム、針先はマイクロリッジスタイラスである。なお本機は特製のリード線が付属する。アフロン被覆銀メッキ線を使用し、燐青銅削り出しのチップを備えている。

太目の線できつきりと輪郭が描かれた印象で、極めて強靱な感触を持つ。ピアノはタッチが非常にくつきりとして力強く、低域の端までにじみを感じさせない。把握力が高く、低域の厚手の質感が高域の端まで伸びている。

室内奏は明瞭で、艶やかな弦楽器の音色がダイアール豊かに描かれる。低音弦の捉え方が強く、どの音にも芯が詰まっている印象。解像度が高く、アンサンブルをきめ細かく分解して緻密な再現を示す。

オーケストラは立ち上がり鮮やかで、切れのいい質感を描き出す。どの帯域にも力感がたつぷり乗って、スケールの大きな再現性が発揮されている。引き締まってダイナミックな鳴り方だ。

FLYING MOLE
DAD-M300
 Pro HT
 ¥73,500(1台/税込)
 限定生産



自社開発のICを駆使したデジタルアンプで知られる、フライングモールの新しい製品。出力100W/8ΩのDAD-100Proをパワーアップして、300Wタイプとしたバージョンである。高効率・低発熱の高性能なデジタル増幅回路を備え、設備音響から民生用オーデ

300Wのハイパワーモノラルアンプ 音調はナチュラルで全くくせがない

井上千岳

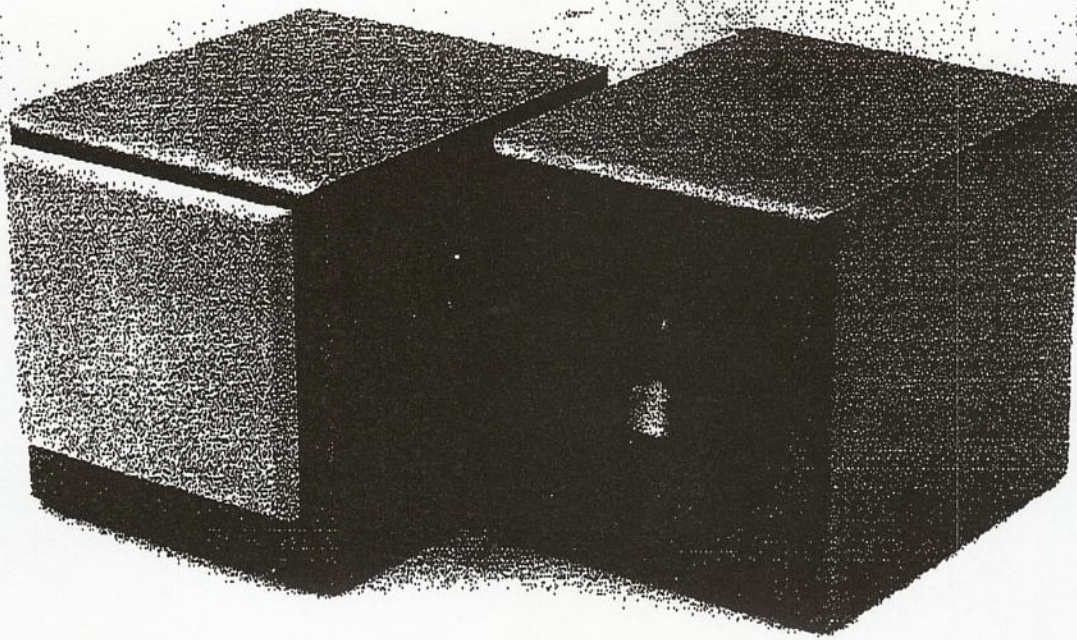
イオまで広くカバーする。ナチュラルで全くくせのない音調である。S/Nがよく、背景にノイズや濁りを感じさせない。ソースの信号がそのまま出てくるような素直な感触に溢れ、無理な押し出しや張りは皆無である。

ボーイソプラノでは、クリアで伸び伸びとした再現が繰り広げられている。ニユートラルな質感で余韻が瑞々しく、豊かな響きを備える。ハーモニも歪みなくたつぷりした感触だ。立ち上がりのエネルギーが高い印象である。

ピアノは解像度に優れ、骨格のしっかりとしたタッチで細かな音型が正確に描かれる。和音の把握が厚く、余韻の大変豊富なスケールの大きい再現である。付帯音が全くと言っていいほど感じられず、音場の響きだけが伝わってくる。

オーケストラは澄みきって彫りが深く、広いレンジにわたって凹凸のない滑らかなレスポンスを得ている。やや下寄りには構えたバランスで低域弦などに膨らみを見せるが、曇った音調ではない。一音一音にエネルギーがこもった感触で、それが表現を幅の広いものになっている。無色透明で力感にも溢れた再現力である。

話題のメーカーから登場した 注目のコンパクトスピーカー



PASTORAL SYMPHONY

AP5001

¥39,375 (1台/税込)



本機写真

SPEC

●定格インピーダンス:4Ω ●定格入力:60W(連続プログラム)、160W(瞬時) ●平均出力音圧レベル:86dB/W/m ●ユニット:10cmフルレンジコーン型(防磁型) ●サイズ:150W×165H×177Dmm ●質量:約1.0kg ●取り扱い:パストラルシンフォニー

このモデルの3つの美点

- 1 | 置き場所を選ばないスタイル
- 2 | サイズを感じさせない豊かな再現力
- 3 | 手頃な価格と多彩な用途

卓上で使えばニアフィールドモニターとしての威力を発揮するだろう。スタンドに載せて聴けば意外なスケール感に驚くはずだ。わずか10cm口径のフルレンジとは思えないワイドレンジで冷やかなレスポンスが、ナチュラルな質感と奥行きのある深い音場を描き出す。サブウーファーを加えて3Dとすることもでき、用途は多彩である。



バスレフポートは背面上部に位置する。壁掛けでの使用を考慮して、端子は奥まったところにつけられている。

本機の魅力と音質徹底レポート
フルレンジとは思えない
幅の広い表現力を示す

高さ165mmのほぼ立方体をしたコンパクトなスピーカーである。卓上サイズとして設計されているようだが、通常の使用でも一向に差し支えない。フルレンジユニットで定評のある大村孝則氏の10cmユニットを使用。MDF製のリアバスレフキャビネットに収めている。特許マイクロピュア技術ももちろん投入され、低域の自然な伸びを確保する。

レンジはそれほど広くないはずだが、聴感上はそう感じさせない。両エンドがしっかりと押さえられて、混濁や歪みのないクリアで豊かな音調を再現している。解像度が高く、フルレンジとは思えない

幅の広い表現力を示す。ボーイソプラノは輪郭のはっきりとした質感で、ハーモニも透明な響きを遺憾なく発揮している。上下に詰まった感触がなく、声の表情も緻密に取り出す。ピアノはタッチがくつきりとして骨格の明確な出方である。フレーズの細かな部分まで明瞭に照らし出した印象で、厚手の深い響きを備えている。焦点がよく合い、ステージの遠近を適確に捉えた、奥行き豊かな再現である。

オーケストラは充実感に富んだ多彩な描き方にちよつと驚かされる思いである。スケールが豊かで強奏でも崩れず、楽器の質感も正確に把握している。位相の狂いがなく、奥へ深く引いた音場の出方はパストラルシンフォニーの特質というべきだろう。力感にも不足がなく、サイズに似合わないダイナミズムを実現する。